

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名		設置認可年月日		校 長 名		所 在 地	
日本工学院専門学校		昭和51年7月1日		千葉 茂		〒144-8655 東京都大田区西蒲田5丁目23番22号 (電話) 03-3732-1111	
設 置 者 名		設立認可年月日		代 表 者 名		所 在 地	
学校法人 片柳学園		昭和25年3月1日		片柳 鴻		〒144-8650 東京都大田区西蒲田5丁目23番22号 (電話) 03-6424-1111	
目 的	コンサート業界・音楽業界で活躍するために必要な「技術」「知識」に加え、魅力的な人物として成長できるための柔軟な発想といかなる場面においても素早く行動できる実践力を養って行きます。						
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与	
文化・教養	芸術専門課程	コンサート・イベント科	2年 (昼)	1725単位時間 (又は84単位)	平成7年文部科学大臣告示第146号	—	
教育課程		講義	演習	実験	実習	実技	
		930単位時間 (又は62単位)	30単位時間 (又は2単位)	-単位時間 (又は単位)	1680単位時間 (又は69単位)	-単位時間 (又は単位)	
生徒総定員		生徒実員		専任教員数		兼任教員数	
440人		536人		11人		18人	
総教員数		専任教員数		兼任教員数		総教員数	
440人		536人		11人		29人	
学期制度		■前期：4月1日～9月30日 ■後期：10月1日～翌年3月31日			成績評価	■成績表 (有・無) ■成績評価の基準・方法について ・成績評価の方法 授業日数の4分の3以上出席し、試験を受験する。 ・成績評価の基準 S：90点以上 A：80～90点 B：70～79点 C：60～69点 D：59点以下は不合格 P：単位認定	

長期休み	■学年始め： 4月1日 ■夏 季： 7月21日～8月31日 ■冬 季： 12月23日～翌年1月8日 ■春 季 3月18日～3月31日 ■学 年 末： 3月31日	卒業・進級条件	・進級条件 ①各学年の授業日数の4分の3以上出席していること ②所定の授業科目に合格していること ③期日までに学費等を全額納入していること ・卒業要件 ①各学年の授業日数の4分の3以上出席していること ②所定の授業科目に合格していること ③期日までに学費等を全額納入していること
生徒指導	■クラス担任制 (有・無) ■長期欠席者への指導等の対応 当日中に担任から電話・メール等で連絡することを基本とし、状況に応じてだが数日続いた時点で保護者に連絡をするなどの指導をしている。	課外活動	■課外活動の種類 OVERHEAT2013 体育祭、学園祭 ■サークル活動 (有・無)
就職等の状況	■主な就職先、業界等 ・エイベックス・ライブ・クリエイティブ(株) ・(株)東芸エンタテインメント ・(株)ポニーキャニオン ・(株)オリエンタルランド ・(株)ホリプロ ■就職率※1 93.3% ■卒業者に占める就職者の割合※2 89.8% ■その他（任意） (平成25年度卒業者に関する平成26年3月時点の情報)	主な資格・検定	ビジネス能力検定（B級）ジョブパス Avid認定Pro Toolsオペレータ・ミュージック Avid認定Pro Toolsエキスパート・ミュージック JAPRS サウンドレコーディング技術認定試験 JAPRS Pro Tools技術認定試験 JPPA 映像音響処理技術者資格認定試験

中途退学の現状	■中途退学者37名 ■中退率6.67% 平成24年 4月 1日在学者555名（平成24年 4月入学者を含む） 平成25年 3月31日在学者518名（平成25年 3月卒業生を含む） ■中途退学の主な理由 経済的理由、進路変更、体調不良、病気療養 ■中退防止のための取組 担任による指導の他、経済面では学費・奨学金相談窓口を設け、学生生活においてはカウンセリングルーム等を設け個々の学生に適した指導・助言・相談等を行っている。
ホームページ	URL: http://www.neec.ac.jp

※1「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

- ①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。
- ②「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
- ③「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2「学校基本調査」の定義による。

全卒業者数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

コンサート・音楽業界に関し、適宜、企業等へのヒアリングを実施し、実務に関する知識、技術を調査して、カリキュラムに反映させる。

また、年度毎に既存のカリキュラムについて総合的に検証する。授業科目のシラバスをもとに、科目担当教員と企業講師との間で意見交換を行い、内容や評価方法を定める。また、学習評価を踏まえ、授業内容及び方法について検証する。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成 26 年 9 月 26 日現在

名 前	所 属	任期
今泉 裕人	一般社団法人 コンサートプロモーターズ協会 事務局長	平成 27 年 3 月 31 日
今井 常夫	PRG 株式会社 代表取締役	平成 27 年 3 月 31 日
千葉 茂	日本工学院専門学校 学校長	平成 27 年 3 月 31 日
遠山 一明	日本工学院専門学校 副校長 ミュージックカレッジ長	平成 27 年 3 月 31 日
渡邊 勝弘	日本工学院専門学校 ミュージックカレッジ 総務科長	平成 27 年 3 月 31 日
中村 英詞	日本工学院専門学校 コンサート・イベント科 科長	平成 27 年 3 月 31 日
吉野 雄一郎	日本工学院専門学校 ミュージックカレッジ 主任	平成 27 年 3 月 31 日
只埜 洋樹	日本工学院専門学校 教育・学生支援部 次長	平成 26 年 3 月 31 日
野田 雅司	日本工学院専門学校 教育・学生支援部 課長	平成 27 年 3 月 31 日

(開催日時)

第 1 回 平成 26 年 3 月 31 日 10:00~10:30、10:40~11:10

第 2 回 平成 26 年 9 月 2 日 10:00~10:30、10:40~11:10

第 3 回 平成 27 年 3 月 (予定)

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

コンサート制作・運営・進行・オペレートの実習において、実践的な指導を受けるためにコンサート・音楽業界での実績のある企業を選定している。また、指導を受けるにあたっては各分野で必要となる知識、技術、感性を有している講師の派遣などの協力が得られることが可能な企業を選定している。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
ベーシックプロダクト 1	コンサート運営に関わる各スタッフの役割を理解しつつ、全てのコースの基礎部分を実習形式で学習します。	シーエスミュージック

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

常に新しい技術や知識が必要となるエンタテインメント業界では特に 2020 年東京オリンピック開催に向けて急速な変化がもたらされる事は十分考えられ、そのため国内のみならずグローバルに活躍できる人材の輩出を目的とした高度な技術、知識。さらに豊かな発想力。また広く親交を深められる協調性を持った人材を育成していく事が重要と考え、業界知識にとどまらない研修を実施する。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成 26 年 9 月 26 日現在

名 前	所 属	任期
桂田 忠明	セントラル電子制御株式会社 代表取締役社長	平成 27 年 3 月 31 日
工藤 俊一郎	公益財団法人 放送番組センター 専務理事	平成 27 年 3 月 31 日
藤本 昌之	株式会社エンドレスエコー 代表取締役	平成 27 年 3 月 31 日
高橋 修	東京実業高等学校 進路指導副部長	平成 27 年 3 月 31 日
正木 英治	株式会社マックス 専務取締役	平成 27 年 3 月 31 日
前原 恵子	トレランスアクト株式会社 代表取締役	平成 27 年 3 月 31 日
小澤 賢侍	公益財団法人 画像情報教育振興協会 教育事業部 セクションチーフ	平成 27 年 3 月 31 日
今泉 裕人	一般社団法人 コンサートプロモーターズ協会 事務局長	平成 27 年 3 月 31 日

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: http://www.neec.ac.jp/news/131129/pdf/h26_kekka.pdf

5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL: http://www.neec.ac.jp/news/131129/pdf/h26_siryo.pdf

授業科目等の概要

(芸術専門課程コンサート・イベント科) 平成 26 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講 義	演 習	実験・実習・実技
○			ビジネススキル 1	仕事についての基礎知識などを養い、ビジネス能力を総合的に高めるためのトレーニングをします。	1 年前期	15	1	○		
○			ビジネススキル 2		1 年後期	15	1	○		
○			ベーシックスキル 1	資料のまとめ方、発表法などプレゼンテーションに必要な技法を学びます。	1 年前期	15	1	○		
○			ベーシックスキル 2		1 年後期	15	1	○		
○			キャリアデザイン 1	自分の人生・キャリアについて、すべてに共通するポリシーとスキルを学びプランニングします。	1 年前期	15	1	○		
○			キャリアデザイン 2		1 年後期	15	1	○		
○			ワークショップ 1	クラス単位でライブ企画や制作プロジェクト、ボランティア活動、就職・進路指導などを行います。	1 年前期	15	1	○		
○			ワークショップ 2		1 年後期	15	1	○		
○			プレゼンテーション 1	資料のまとめ方、発表法などプレゼンテーションに必要な技法を学びます。	1 年前期	15	1	○		

○			プレゼンテーション 2		1 年 後 期	15	1	○		
○			イントロダクション	新入生オリエンテーションと導 入教育を行います。	1 年 前 期	90	6	○		
	○		フレッシュマンセミ ナー	新入生全員で行うキャンプで、オ リエンテーションを兼ね親睦を 深めつつ、全員を対象に特別な科 目のセミナーを行います。	1 年 前 期	30	2			○
		○	キャリアゼミ 1	各進路に対応する専門分野の教 員が指導するゼミです。	1 年 後 期	15	1	○		
		○	スポーツ実習 1	レクリエーションを兼ねた短期 のスポーツ講座をカレッジ全体 で行います。	1 年 通 年	30	1			○
		○	海外研修 1	各学科の特色に基づいたプラン で、本場のエンタテインメントを 体感します。(研修先、行程は毎 年異なります)	1 年 通 年	30	1			○
		○	プロジェクト 1	学生委員会やワークショップな どで計画したプロジェクトや自 主コンサート、学外活動などを実 行します。	1 年 通 年	30	2		○	
		○	ボランティア 1	社会貢献、地域貢献といった体験 を通して自身も社会に関する喜び を得ていきます。	1 年 通 年	30	2			○
		○	特別講義 1	特別講師を招いた授業やイベン トなどを開催します。	1 年 通 年	15	1			○
		○	特別講義 2		1 年 通 年	15	1			○
		○	インターンシップ 1	本校提携・協力関係の企業で行わ れる企業研修です。	1 年 通 年	30	2			○
	○		ライブステージ鑑賞 1	アーティストの生演奏や講演な どを聞き、アーティスト及び周辺 も含めたプロの技術を学びま す。	1 年 通 年	30	2			○

	○		資格対策講座 1	ビジネス検定、MIDI 検定、ラジオ・音響技能検定、JPPA、Pro Tools、イベント検定、Word・Excel 検定などの資格受験対策講座です。	1 年 通 年	15	1	○		
	○		資格対策講座 2		1 年 通 年	15	1	○		
○			ベーシックスキル 3	社会人になるにあたってのビジネスマナー、著作権等法規、音楽基礎知識、パソコンスキル、一般常識等、幅広く学習します。	2 年 前 期	15	1	○		
	○		ベーシックスキル 4		2 年 後 期	15	1	○		
○			キャリアデザイン 3	自分の人生・キャリアについて、すべてに共通するポリシーとスキルを学びプランニングします。	2 年 前 期	15	1	○		
	○		キャリアデザイン 4		2 年 後 期	15	1	○		
○			ワークショップ 3	クラス単位でライブ企画や制作プロジェクト、ボランティア活動、就職・進路指導などを行います。	2 年 前 期	15	1	○		
	○		ワークショップ 4		2 年 後 期	15	1	○		
		○	海外研修 2	各学科の特色に基づいたプランで、本場のエンタテインメントを体感します。（研修先、行程は毎年異なります）	2 年 通 年	30	1			○
		○	ボランティア 2	社会貢献、地域貢献といった体験を通して自身も社会に関する喜びを得ていきます。	2 年 通 年	30	2			○
	○		ライブステージ鑑賞 2	アーティストの生演奏や講演などを聞き、アーティスト及び周辺も含めたプロの技術を学びます。	2 年 通 年	30	2			○
		○	キャリアゼミ 2	各進路に対応する就職活動に特化したゼミです。	2 年 前 期	15	1	○		

		○	キャリアゼミ 3		2 年 後 期	15	1	○		
		○	スポーツ実習 2	レクリエーションを兼ねた短期のスポーツ講座をカレッジ全体で行います。	2 年 通 年	30	2			○
		○	資格対策講座 3	ビジネス検定、MIDI 検定、ラジオ・音響技能検定、JPPA、Pro Tools、イベント検定、Word・Excel 検定などの資格受験対策講座です。	2 年 前 期	15	1	○		
		○	資格対策講座 4		2 年 後 期	15	1	○		
		○	プロジェクト 2	学生委員会やワークショップなどで計画したプロジェクトや自主コンサート、学外活動などを実行します。	2 年 通 年	30	2			○
		○	特別講義 3	特別講師を招いた授業やイベントなどを開催します。	2 年 通 年	15	1	○		
		○	特別講義 4		2 年 通 年	15	1	○		
		○	インターンシップ 2	本校提携・協力関係の企業で行われる企業研修です。また、内定が内定企業で行われる長期研修です。	2 年 後 期	42 0	14			○
	○		英語	日常会話から始まり、海外研修で使える程度までを学びます。	1 年 前 期	15	1	○		
○			ラーニングステージ 1	グレード試験とその対策授業です。	1 年 前 期	30	2			○
○			ラーニングステージ 2		1 年 後 期	30	2			○
○			ミュージックジョブ 1	音楽業界、音楽に関連した職業につくための知識を幅広く学習します。	1 年 前 期	30	2	○		

○			ミュージックジョブ 2		1 年 後 期	30	2	○		
○			コンサート概論 1	コンサートに関する全ての知識を 学び、単なる技術者としてだけで なく、業界をリードする人材とし ての知識、能力も身に付けます。	1 年 前 期	45	3	○		
○			コンサート概論 2		1 年 後 期	45	3	○		
○			スコアリーディング 1	音楽系スタッフとして大切なス コア（総譜）の読譜を代表的な曲 を使用しながら学びます。	1 年 前 期	15	1	○		
○			スコアリーディング 2		1 年 後 期	15	1	○		
○			ベーシックプロダク ト 1	コンサート運営に関わる各スタッフ の役割を理解しつつ、全てのコー スの基礎部分を実習形式で学習し ます。	1 年 前 期	18 0	6			○
○			ベーシックプロダク ト 2	<制作コース><イベント企画 コース>コンセプトメイキング やライブ会場の研究など企画書 作成のノウハウを学びます。<照 明コース>簡単な機材セッティ ング・灯体の取り扱いなど・基礎 技術を習得します。<PA コース> 簡単な機材セッティング・マイク の取り扱いなど・基礎技術を習得 します。<舞台コース>舞台装置 の機能・ドラム台の組立など基礎 技術を習得します。	1 年 後 期	13 5	4			○
○			ライブプロダクト 1	コンサート運営に関わる各スタ ッフの役割を理解しつつ、本番を 意識しながら、安全かつ的確な作 業を実習形式で学習します。また 1 年次のまとめとして行うコン サート制作でもあり、全コース合 同で 1 つのコンサートも作り上 げます。	1 年 後 期	45	1			○

○			ネクストステップ	2年次スタートにあたるガイダンスと進路対策を行います。	2 年 前 期	90	6	○		
○			ラーニングステージ 3	グレード試験とその対策授業です。	2 年 前 期	30	2			○
	○		ラーニングステージ 4		2 年 後 期	30	2			○
○			ミュージックジョブ 3	音楽業界、音楽に関連した職業につくための知識を幅広く学習します。	2 年 前 期	30	2	○		
	○		ミュージックジョブ 4		2 年 後 期	30	2	○		
○			作品研究 1	プロとして知っておくべき名曲をポピュラー音楽中心に歴史をたどりながら CD・ビデオ DVD など知ります。またポピュラー音楽以外にクラシックから民族音楽まで、すべて音楽ジャンルの学習を行います。	2 年 前 期	15	1	○		
	○		作品研究 2		2 年 後 期	15	1	○		
○			エンタテインメント プロデュース 1	様々な音楽ソフトやエンターテインメント、アーティストを研究し、なぜビジネスとなったかなどを研究し、業界で活躍できるスキルを学びます。	2 年 前 期	15	1	○		
	○		エンタテインメント プロデュース 2		2 年 後 期	15	1	○		
○			音楽ビジネス・ マネージメント 1	1年次で学んだマナーと常識、業界知識を活かして、更に高度に実際に音楽業界に就職したりビジネスに関わる事を学びます。	2 年 前 期	30	2	○		
	○		音楽ビジネス・ マネージメント 2		2 年 後 期	30	2	○		

○			コンサートプロダクト1	【制作コース】【イベント企画コース】市場調査、ヒットチャート研究などマーケティングを行い、アーティストやジャンルによる客層を把握して、効率的なプロモーション方法を研究します。学内施設を中心としたコンサートを繰り返しながら各コースのプロとしての能力を心身ともに高めます。【照明コース】ムービングライトの知識・技術や照明プランニング・本番のオペレートを習得します。【PAコース】大型のミキサーやデジタルミキサーの扱いも習得し、ミキシング技術・本番のオペレートを習得します。【舞台コース】CAD ソフトを使用して舞台図面作成や、舞台進行などを習得します。	2 年 前 期	18 0	6			○
	○		コンサートプロダクト2	【制作コース】コンセプトにあったアーティストを選定・発掘し、レコードメーカーやプロダクションへの出演交渉や調整を行います。また、制作費やチケット팅を含めた予算の管理と、PA、照明、舞台などすべてのコースのとりまとめ方を学びます。 【イベント企画コース】自らの企画をいかにクライアントに伝えることができるか、プレゼンテーションのテクニックを学びます。予算管理やイベント全体の把握の方法と、クライアントとの調整など、イベントプロデュースのノウハウを学びます。 【照明コース】【PAコース】【舞台コース】学園祭などの学内イベントや蒲田キャンパス・八王子キャンパスの共同イベントなど実施も行います。また卒業ライブへ向けてのステップ実習ともなります。	2 年 後 期	13 5	4			○

	○		ライブプロダクト2	コンサート運営に関わる各スタッフの役割を理解しつつ、本番を意識しながら、安全かつ的確な作業を実習形式で学習します。また、2年間の集大成として卒業コンサートを行い、プロアーティストのコンサート全般の運営（企画・制作・舞台・PA・照明）の全コースが力を合わせて実施します。	2 年 後 期	45	1			○
		○	カレッジプロジェクト	学生委員会、ワークショップなどで計画したプロジェクトや自主コンサート、ボランティア活動などを実行します。	2 年 後 期	60	4			○
合計				68 科目	2640 単位時間 (133 単位)					